

日の本穀粉

て動き出す。

同社が取り扱う粉は常に
200アイテム程度ある。

「WAKONA(ワコナ)」としてスタートさせた。第一段商品は「和(なごみ)上新粉」。

これまでのネーミングは用いて、「味よし・こしよし・風味よし」として、だん

は企業イメージの確立が1つ狙いだ。ブランドキャラクターも誕生。「WAK

後、他の粉も順次「WAKONAちゃん」は和装、洋装の2種類の衣装を持っていく。

和菓子、洋菓子向おり、和菓子向けの粉にはけの粉を「日の本穀粉の和装、洋菓子向けの粉には

「WAKONA」としてブランド化。将来的に海外での展開も含め統一と用途の分かりやすさ

を両立させるキャラクター

リッとした食感の皮でなめ

物も少なくなり、その視点

していく考えだ。

だ。また、海外に向けてWAKONAを発信する。同社の粉は既に海外で利用さ

れてるが、「日の本穀粉の粉」としてブランド展開

を両立させるキャラクター

らかなカスタードクリームで見れば安価な材料にならぬか

る。そうした提案をしてい

る。そのため、海外で利用され

AKONAを厳選した原料を同

社独自の製粉技術で作り上

げた新商品。昨年11月に行

り1kgにも米粉が合う。米

粉を使用するとなめらかな

カスタードクリームができる

提案していくのは米粉ならではの美味しさだ。「パ

して、皮はパリッと袋が一般的だが、現場での

ハンドリングの良さに想え

る。そして、皮はパリッと

袋が一般的だが、現場での

ハンドリングの良さに想え

が使用し、軽羹を作った。



洋菓子向けの粉のパッケージに登場する洋装の「WAKONAちゃん」

2016年に創業130周年を迎えた日の本穀粉。131年目となる今年、取り扱う粉を統一ブランド

統一ブランド「WAKONA」始動 企業イメージ確立、海外へも発信